



ベートーヴェン生誕250周年、幕開けを告げる『序曲』

ボッケリーニ(ベリオ編曲): マドリードの夜の帰宮ラッパ
ベルク: ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」
ベートーヴェン: 「フィデルリオ」序曲
: 「レオノーレ」序曲 第1番、第2番、第3番

■指揮: 下野竜也 ■ヴァイオリン: 南 紫音

第119回

2020年5月31日(日)
5:00p.m.



暗闇に差し込む、愛の光。音楽監督ノットが描き尽くす

ラッヘンマン: 「ドイツ国歌を伴う舞踏組曲」～弦楽四重奏とオーケストラのための
マーラー: 交響曲 第5番

■指揮: ジョナサン・ノット
■弦楽四重奏: ロータス・カルテット

(小林幸子[1st.Vn]/マティアス・ノインドルフ[2nd.Vn]/山崎智子[Va]/齋藤千尋[Vc])

第120回

2020年7月26日(日)
5:00p.m.



次代の巨匠、ブランギエとイブラギモヴァが新潟に!

コダーイ: 管弦楽のための協奏曲
ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲 第1番
バルトーク: 管弦楽のための協奏曲

■指揮: リオネル・ブランギエ
■ヴァイオリン: アリーナ・イブラギモヴァ

第121回

2020年9月27日(日)
5:00p.m.

マーラーの交響曲第5番、チャイコフスキーの「悲愴」
シューベルト「グレート」にバルトーク「オケゴン」、
そして極めつけは、モーツァルト第40番 & レクイエム!
名曲が次々にプログラムを飾る新シーズン。
1年を彩る、珠玉の6公演。忘れ難き、極上の時。

新潟定期演奏会

東京交響楽団 2020年度 ラインナップ



TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

新潟とぴあ
新潟市民芸術文化会館

©Taira Tairadate



飯森が振る、壮大なロシア音楽メガ盛りプログラム

ボロディン: だったん人の娘達の踊り、だったん人の踊り (バリトン & 混声合唱入り)
ムソルグスキー: はげ山の一夜 (1880年版/バリトン & 児童合唱 & 混声合唱入り)
チャイコフスキー: 大序曲「1812年」(児童合唱 & 混声合唱入り)
チャイコフスキー: 交響曲 第6番「悲愴」

■指揮: 飯森範親 ■バリトン: ヴィタリ・ユシュマノフ
■児童合唱: 新潟市ジュニア合唱団 ■混声合唱: にいがた東響コーラス

第122回

2020年11月1日(日)
5:00p.m.



歌曲王シューベルトの傑作交響曲を、歌心あふれるイタリア人指揮者で。

モーツァルト: ピアノ協奏曲 第21番
シューベルト: 交響曲 第8番「グレート」

■指揮: ミケーレ・マリ奥特ティ ■ピアノ: ロベルト・コミナーティ

第123回

2020年12月6日(日)
5:00p.m.



絹糸の光沢とつややかさで奏でる、《疾走する悲しみ》

モーツァルト: 交響曲 第40番
モーツァルト: レクイエム

■指揮: 沼尻竜典 ■ソプラノ: 砂川涼子
■メゾソプラノ: 中島郁子 ■テノール: 宮里直樹
■バリトン: 大西宇宙 ■合唱: にいがた東響コーラス



第124回

2021年3月21日(日)
5:00p.m.

第119回

2020年は楽聖ベートーヴェンの生誕250年。このメモリアル・イヤーのシーズン開幕は、大注目の実力派にして鬼才、下野竜也の指揮で、なんとベートーヴェンが作曲した歌劇のための序曲が4曲並ぶ異色のプログラム。ベートーヴェンのペン先から滴り落ちた音符が今、生命を持って輝きを放ちます。前半を飾る、南紫音の流麗なヴァイオリンもお聴き逃しなく。

第120回

暗闇から光の世界へ。マーラーの交響曲第5番ほど、この道行を絢爛豪華なオーケストレーションで描き尽くした曲はありません。指揮は全てを「響き」によって語らしめる、東響音楽監督ジョナサン・ノット。細部まで磨き上げられた音が、りゅーとぴあコンサートホールを満たします。2度とないこの時間、どうぞ御身と御心をひたしてください。

第121回

東京交響楽団の高い機能性が聴ける近現代プログラム。透徹した響きを奏でる天才、アリーナ・イブラギモヴァが新潟定期初登場! ショスタコーヴィチは彼女にぴったりです。その前後をコダーイとバルトークの激しさ満点の管弦楽曲が固めます。1986年フランス生まれ、名門チューリッヒ・トーンハレ首席指揮者を務めたブランギエにも注目!

第122回

迫力と流麗な旋律で人気のロシア音楽。その中から選りすぐりの名曲を、豪華な花束のように集めた贅沢なプログラム。「だったん人の踊り」「はげ山の一夜」「1812年」は大合唱入りのバージョン。にいがた東響コーラスと新潟市ジュニア合唱団の登場です。そして後半は、指揮者飯森範親の十八番、チャイコフスキーの交響曲第6番「悲愴」。心、震えます。

第123回

歌こそ命、歌こそ人生。これがイタリア人気質。今回の出演は、大作曲家ロッシーニと同郷の若手指揮者マリOTTIと、ナポリ生まれ中堅実力派ピアニスト、コミナーティ。あふれ出る歌心で奏でるのは、モーツァルトのピアノ協奏曲第21番と、シューベルトの交響曲第8番「グレイト」。どこまでも続く、天上の響きをご堪能ください。

第124回

意外なことに、モーツァルトの《疾走する悲しみ》交響曲第40番は新潟定期初登場。後半のレクイエムとともに、2つの超名曲が並ぶプログラム。指揮者、沼尻竜典は、精妙な響きを作り出すことで当代随一のセンスと技の持ち主。彼が指揮台に立つとき、流れ出る音は絹の光沢が感じられます。にいがた東響コーラスのシンフォニックな合唱にも期待!

いつも同じ 「あなたの席で」 東響定期会員のご案内

東響定期会員とは・・・

年6回開催される東京交響楽団の新潟定期演奏会を、いつも同じ「あなたの席で」聴くことのできる会員システムです。1回ごとにチケットを購入するよりもはるかにお得で、優先的に席を確保することが可能です。また、「東響定期+α」として、りゅーとぴあ主催公演も聴くことができるほか、会員だけが参加できる限定企画もご用意! 特典の詳細は、12月に発行予定の「東響定期会員募集のご案内」、またはりゅーとぴあHPをご覧ください。

東響定期会員になるには・・・

東響定期会員になるには、「N-PACmateフレンズ(年会費2,750円/税込)」や「インターネット会員(年会費無料)」のどちらかに入会/登録する必要があります。お申込みはりゅーとぴあホームページから簡単にできます。但し、「N-PACmateフレンズ」の方が先行発売されるため、そこで売切れになった場合は「インターネット会員」への販売はありません。

お問い合わせは友の会事務局 TEL.025-224-5631
(平日10:00-18:00/休館日を除く)まで

《詳しくはりゅーとぴあホームページをご覧ください》
<http://www.ryutopia.or.jp>



N-PACmate フレンズへの登録
インターネット会員への登録

新定期会員募集・定期会員更新スケジュール

「N-PACmateフレンズ(年会費2,750円/税込)」あるいは「インターネット会員(年会費無料)」のどちらかに入会/登録する必要があります。

新規会員

- 1月25日(土) 新定期会員受付開始
お問い合わせ先: りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
tel.025-224-5521 (11:00~19:00 休館日は除く)
- 3月31日(火) 新定期会員受付終了
- 3月下旬~4月上旬 定期会員チケット発送(予定)

定期会員 継続・更新 の方

- 12月中旬 更新案内発送
- 1月上旬 更新締め切り
- 1月18日(土) 放棄・変更・追加電話予約受付
- 3月下旬~4月上旬 定期会員チケット発送(予定)

「N-PACmateフレンズ(年会費2,750円/税込)」あるいは「インターネット会員(年会費無料)」のどちらかに入会/登録する必要があります。

詳しくは、12月上旬に発行する
「定期会員(欠員) 募集パンフレット」
またはりゅーとぴあホームページで!

■ 問い合わせ先/りゅーとぴあ事業企画部
tel.025-224-7000
平日10:00~18:00(休館日を除く)